

# 総合交通メールマガジン

第110号

平成30年 2月 28日発行

発行元：国土交通省 総合政策局

総務課（総合交通体系グループ）



## 目次

### Topics

- ◆登別市における観光客の利便性向上の取り組み～手ぶら観光・ポーターサービス～  
（登別市 観光経済部 観光振興グループ）

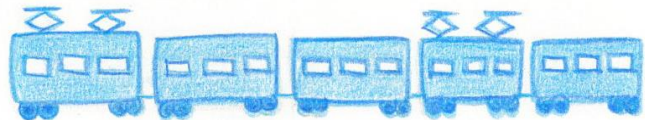
### 総合交通体系グループだより

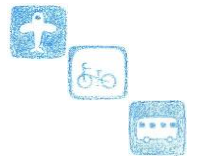
- ◆海外における観光客の地方分散化に向けた交通実態調査について  
（国土交通省 総合政策局 総務課）
- ◆地域のモビリティ確保の知恵袋2016  
～対流促進による地域交通の活性化～ いつでもご質問に対応します  
（国土交通省 総合政策局 総務課）
- ◆自治体の総合的な交通計画の公表情報（H30.1～H30.2）  
（国土交通省 総合政策局 総務課）

### 総合交通メールマガジンとは

### Information

- ◆総合交通メールマガジンへのご意見をお寄せ下さい！
- ◆地域の取り組み 及び イベント案内 募集！！





## Topics

### ◆登別市における観光客の利便性向上の取り組み ～手ぶら観光・ポーターサービス～

(登別市観光経済部観光振興グループ)

登別市は、北海道の南西部に位置し、登別温泉やカルルス温泉を抱える北海道有数の温泉観光地です。

市には、年間約400万人の観光客が訪問しており、近年では国内だけではなく、海外からの観光客も多く訪れています。特に、台湾、韓国、中国などのアジア圏からの観光客が多いことから、市では春節（旧正月）に合わせ、観光客の移動の利便性を向上するための2つの取り組みを行っています。

1つ目は「手ぶら観光（手荷物配送サービス）」の実証実験（2016年、2017年）で、新千歳空港、登別温泉、洞爺湖温泉間（2017年は札幌圏にも拡大）における旅行者の手荷物の当日配送や、手荷物一時預かりを実施しました。新千歳空港発着の国際線のダイヤに合わせて荷物の配達時刻を設定するなど、訪日外国人旅行者がより利用しやすい工夫がされています。この取り組みにより、「地域内の周遊性拡大」や、「バスの乗車時のストレス軽減と満足度向上」といった成果が得られました。

2つ目は「ポーターサービス」（2016年～）で、JR登別駅において、駅舎と上り線ホーム間の観光客の移動に際し、手荷物運搬の補助を実施しています。移動利便性の向上を図ることで観光客の満足度向上を目指す一方、スタッフが常駐することで「インフォメーション機能」も強化されました。

このような登別市における手荷物配送サービス、手荷物運搬補助による観光客の利便性向上への取り組みは、訪日外国人も含めた観光客の受入環境整備を検討する上で、大きな参考になると考えられます。

《記事はこちら↓》

<http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/soukou/soukou-magazine/1802noboribetsu.pdf>

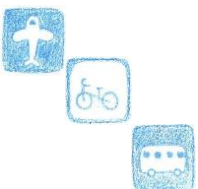


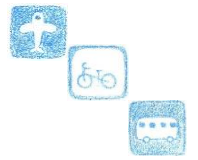
## 総合交通体系グループだより

### ◆海外における観光客の地方分散化に向けた交通実態調査について

(国土交通省 総合政策局 総務課)

前号に引き続き、本号においても海外事例について紹介いたします。前号でご紹介しま





したとおり、当課では今年度、インバウンドがもたらす経済効果を全国的に波及させるため、外国人観光客の地方への誘客を支える交通施策を検討しています。その取組の一環として実施したイギリス及びスペイン中央・地方政府等へのヒアリング結果と渡航前の事前調査を踏まえて、公共交通によるアクセス性の観点から交通実態を調査しましたので、その概要を紹介いたします。

#### ■イギリス

ハンプシャー州政府等は、観光客に対して自家用車ではなく公共交通による国立公園内の周遊を推進しており、その取組を参考とするべく実態を調査しました。

調査エリアは、イングランド南部に位置するサウスダウنز国立公園とニューフォレスト国立公園の観光拠点であるピーターズフィールド及びリンドハーストとし、ロンドン近郊で、サウスダウنز国立公園の玄関口でもあるウィンチェスターを起点に公共交通による2つの国立公園へのアクセス性及び周遊性を調査しました。

サウスダウنز国立公園の交通ネットワークに関しては、ロンドンからの鉄道アクセスがメインで、公園内を周遊するバス便は運行されていますが、本数が少なく、一部の観光スポットにはバスによるアクセスが不可能でした。

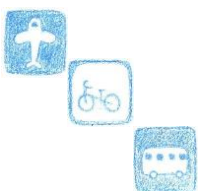
一方、ニューフォレスト国立公園では、夏期の観光シーズンのみ公園内を周遊する定期観光バスを数系統運行しており、現地調査日は定期観光バスに乗車することはできませんでしたが、公園内の都市と鉄道駅を結ぶ通年運行のバスで公園内を移動することができました。

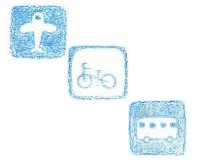
ハンプシャー州内の路線バスは、日本とは異なり、クレジットカード等での運賃支払いが可能です。また、現金支払いの場合、運転手が釣銭を用意しています。さらに多くのバス・列車内において無料のWi-Fiが利用可能です。その一方で、路線バスは車内アナウンスがない為、降車する際は注意が必要です。また、駅での二次交通の乗場への案内や誘導に関する情報は少なく、初めての訪問者にとっては不便に感じました。観光客の円滑な移動、乗換等を支援していくためには、ピクトグラム等を使用した分かりやすい案内サインの導入が必要と思われます。

#### ■スペイン

マドリード州政府は、マドリード中心部に集中する観光客の地方への分散を図る取組を実施しており、その取組を参考とするべく実態を調査するため、マドリード近郊の世界遺産観光地を有するサン・ロレンソ・デ・エル・エスコリアル、アランフェス及びアルカラ・デ・エナレスの3都市へのアクセス性及び周遊性を調査しました。

マドリード近郊の交通ネットワークに関しては、マドリード中心部と郊外を結ぶ列車や





バスの本数は多いですが、調査エリア間を結ぶ路線はなく、公共交通機関で郊外を周遊するには、一度マドリードを経由する必要があるため、公共交通機関での周遊はほぼ不可能でした。

交通サービスに関しては、州内全ての公共交通機関で有効期間内であれば何度でも乗車できる交通パス「ツーリストチケット」が利用可能ですが、駅の券売機での購入が必要で、現地語に慣れない外国人にとって購入は容易ではありません。また、列車内の放送や乗換案内は英語でも実施していますが、駅構内の行先案内表示等はスペイン語表記のみで外国人旅行客は苦勞すると思われ、交通情報の多言語化の整備は最優先であると感じました。なお、駅での二次交通の乗場への案内や誘導に関する情報はありませんでした。主要バス停には、共通デザインのバス路線図が設置されており、異なる事業者の路線も網羅されていました。

一方、州政府が推進している自転車周遊ルートについて、取組が開始されて日が浅いから、訪問した各観光案内所の職員は、取組の詳細をまだ把握しきれていない様子でした。

我が国においても、様々な観光交通施策が展開されているところですが、今回の現地調査等において、我が国ではあまり取組事例がない施策が展開されていましたので、読者の皆様にとって参考となれば幸いです。

《記事はこちら↓》

<http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/soukou/soukou-magazine/1802kaigaichosa.pdf>

## ◆地域のモビリティ確保の知恵袋 2016

### ～対流促進による地域交通の活性化～ いつでもご質問に対応します

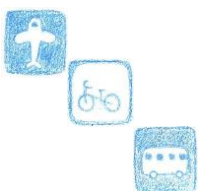
(国土交通省 総合政策局 総務課)

国土交通省 総合政策局 総務課（総合交通体系）では、『地域のモビリティ確保の知恵袋 2016 ～対流促進による地域交通の活性化～』を発刊しており、対流促進により発生する来訪者等の交通需要を取り込むことで、地域の公共交通の活性化を図る方策を提案しています。本知恵袋の内容等について、出前講座や職員向け研修などで詳しく説明してもらいたいなど、ご要望頂ければ、必要に応じて対応しますので、お気軽に問い合わせください。

《出前講座の申し込みはこちら↓》 **※受付窓口等が変わりました**

[http://www.mlit.go.jp/delivery\\_lecture/delivery\\_lecture.html](http://www.mlit.go.jp/delivery_lecture/delivery_lecture.html)

上記にアクセスいただき、「講師派遣申込書」に必要事項(当該講座の No. は「296」、講座名は「地域のモビリティ確保」です)を記載いただき、国土交通省 総合政策局 政策課「出前講座」窓口担当までメールまたは FAX にてお申し込み下さい。





《「地域モビリティ確保の知恵袋 2016 ～対流促進による地域交通の活性化」はこちら↓》

[http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/soukou/sogoseisaku\\_soukou\\_tk\\_000039.html](http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/soukou/sogoseisaku_soukou_tk_000039.html)

#### ◆自治体の総合的な交通計画の公表情報（H30.1～H30.2）

（国土交通省 総合政策局 総務課）

平成30年1月27日～平成30年2月26日の間に、ウェブサイトにおいて公表された自治体の総合的な交通に係る計画です。自地域における計画策定等の参考にして頂ければ幸いです。

《参考情報はこちら↓》

<http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/soukou/soukou-magazine/1802sougoukoutsu.pdf>



## 総合交通メールマガジンとは

総合交通メールマガジンは、交通基盤整備や地域交通に関する最新の取り組みを幅広く紹介することを目的として、月一回を目処に発行しているメールマガジンであり、主な購読者は都道府県、市町村等の交通施策担当者です。

当メールマガジンで紹介させていただく記事は、執筆者が任意の協力のもとで作成したものであり、成果を広く共有する観点から、二次的利用も可能な形式で掲載しております。

《総合交通メールマガジンのバックナンバーはこちら↓》

[http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/soukou/seisakutokatsu\\_soukou\\_tk\\_000005.html](http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/soukou/seisakutokatsu_soukou_tk_000005.html)

また、当メールマガジン以外でも、公共交通政策全般について、国民の皆様に広く関心を持って頂くためのメールマガジンを配信しております。ご興味のある方は、以下のアドレスから配信のご登録をお願いします。

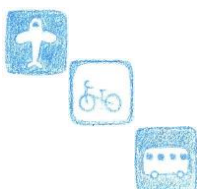
[http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/transport/sosei\\_transport\\_tk\\_000039.html](http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/transport/sosei_transport_tk_000039.html)

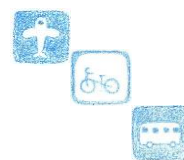


## Information

#### ◆総合交通メールマガジンへのご意見をお寄せ下さい！

本メールマガジンでは、読者の皆様からのご意見・ご要望を踏まえ、内容の充実を図りたいと考えています。誌面の感想、取り上げて欲しいテーマなど、ご意見等頂けると幸いです。下記フォームに入力し、デスクトップ等に保存した上で、[hqt-soukou-mm@ml.mlit.go.jp](mailto:hqt-soukou-mm@ml.mlit.go.jp) までお送りください。ご協力のほどよろしくお願い致します。なお、パソコンの環





境等により不具合が生じた場合は、[hqt-soukou-mm@ml.mlit.go.jp](mailto:hqt-soukou-mm@ml.mlit.go.jp) までご連絡頂けますと幸いです。

Q. 今回のメールマガジンで配信した記事は関心のある内容でしたか？

記事		非常に 関心 ある内容	関心 のある 内容	あまり 関心 のない 内容
Topics	登別市における観光客の利便性向上の取り組み ～手ぶら観光・ポーターサービス～			
総合交通体系 グループだより	海外における観光客の地方分散化に向けた交通実態調査について			
	地域のモビリティ確保の知恵袋2016 ～対流促進による地域交通の活性化～ いつでもご質問に対応します			
	総合交通メールマガジンの記事一覧表を更新			
	自治体の総合的な交通計画の公表情報(H30.1～H30.2)			

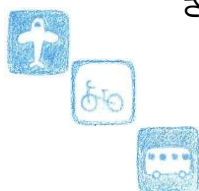
Q. 今後のメールマガジンでどのような情報を配信してほしいですか？

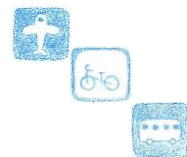
メールマガジンの受付窓口が変更になった行政機関等の方については、送信先の変更を申請下さい。なお、他部署でも楽しんで頂けるよう努めて参りますので、引き続きのご購読も歓迎しております。変更内容については、下記連絡先までお願いします。

E-mail : [hqt-soukou-mm@ml.mlit.go.jp](mailto:hqt-soukou-mm@ml.mlit.go.jp)

#### ◆地域の取り組み 及び イベント案内 募集！！

当課では、情報提供頂いた取組をメールマガジンで紹介することで、各地域にノウハウ等の情報共有・情報交換ができればと考えており、総合的な交通施策の取組について情報提供頂ける自治体等を募集しています。自薦・他薦は問いませんので、お気軽にご連絡下さい。また、イベント案内や、勉強会、講演会、セミナーなどをご紹介頂ければ、当メー





ルマガジンにてご案内させていただきます。主催者の方でも、耳より情報でも結構です。(情報提供はこちらまで [hqt-soukou-mm@ml.mlit.go.jp](mailto:hqt-soukou-mm@ml.mlit.go.jp))

【情報提供頂く内容】

- ・ 観光客等の来訪者を取り込んだ地域交通の維持・活性化の取組
- ・ 地域の交通拠点の形成・再編による地域交通の維持・活性化の取組 など

※バックナンバー一覧：

[http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/soukou/seisakutokatsu\\_soukou\\_tk\\_000005.html](http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/soukou/seisakutokatsu_soukou_tk_000005.html)

【問い合わせ先】

国土交通省 総合政策局 総務課（総合交通体系グループ） 酒井

TEL：03-5253-8111（内線53-113）

FAX：03-5253-1675

E-mail：[hqt-soukou-mm@ml.mlit.go.jp](mailto:hqt-soukou-mm@ml.mlit.go.jp)

URL：<http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/soukou/index.html>



※ 総合交通メールマガジンのメールアドレスが変わりました。

